コンピュータ概論 A/B

-- 仮想化/VMware Player --

数学科 栗野 俊一 (TA: 北野拓也 [院生 2 年])

2016/06/21 コンピュータ概

伝言

私語は慎むように!!

- □担任からの連絡
 - ○TOEIC IP (詳細は CST Portal を参照の事)
 - ⊳申し込み締切: [本日] 6/21(火) 18:00
 - o学生証での出席は済ませましたか?
 - ▶入口の脇の出席装置に学生証を翳す
 - ○Web 履修登録は済ませましたか?
- □席は自由です
 - ○できるだけ前に詰めよう
- □色々なお知らせについて
 - ○栗野の Web Page に注意する事

http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino

- □ VNC Server Address : 10.9.209.142:0
 - o Password: vnc-comp-2016
- □栗野の Note-PC の Yii の IP Address: 10.9.209.108

前回(2016/06/14)の内容: WWW

□講議内容

- ○コーディング:全単射の関数を利用して、別の集合の操作を表現する
 - ▶コンピュータ(「数」しか扱えない):「数」と「情報」間の全単射で「情報」を操作
- o文字コード:「数」と「文字」の対応 (コンピュータが文字を扱える理由)
 - トASCII (半角文字の対応表)
 - ▶ ISO-2022-JP/EUC/Shift-JIS/UTF-8: 色々な「日本語文字」のコード
- ○World Wide Web (WWW) の仕組
 - ▶ Web Server: コンテンツ(HTML File/画像 etc..) を保持し、公開
 - ▶URL: WWW 内のコンテンツの場所を示す文字列(URL が判れば、コンテンツが得られる)
 - ▶ WWW の実体は、HTML File の集合 (Web Server が保持)
 - ▶ HTML File 内に URL (リンク) を記載する事により、関連付けが行われる
- IP Address: 四つの数を「.」で繋げたもの (cf. 133.43.100.144)
 - ▶インターネットの通信に必要 (cf. 電話における「電話番号」に相当)
 - ⊳ private (192.168.X.Y/10.X.Y.Z: 内線番号) と global (外線番号) がある
- o Domain Name と DNS
 - ▶ Domain Name: 単語を「.」で繋げたもの (cf. www.math.cst.nihon-u.ac.jp)
 - ▷地域や組織等、「範囲」を示す / 人間は Domain Name を利用(憶えやすい)
 - ▶ URL / E-Mail Address の一部に、Domain Name を利用
 - ▷ DNS (Domain Name Server): Domain Name を IP Address に変換するサービス

本日(2016/06/21)の予定

- □本日(2016/06/21)の予定
 - ○仮想化と仮想計算機 (Virtual Machigne)
 - **OHTML**
- □実習
 - ○[実習 1] HTML ファイルの作成
 - ○[実習 2] ネットワーク設定の変更と、Yii の相互参照

本日の課題 (2016/06/21)

- □前回 (2016/06/14) の課題
 - ○次のファイルを提出しなさい
 - ▶表題:自分で作成した Web Page
 - ▶ ファイル名: 20160614-QQQQ.html (QQQQ は学生番号)
 - ▶詳しくは、配布した sample-20160614.html の内容を参照
- □今回 (2016/06/21) の課題
 - o次のファイルを提出しなさい
 - ▶表題: 自分で作成した Web Page の Screen Shot
 - ▶ ファイル名: 20160621-QQQQ.png (QQQQ は学生番号)
 - ▶詳しくは、配布した sample-20160621.png の内容を参照

HTML

□HTML に関しては、先週(2016/06/14)の資料を参照

仮想化とは

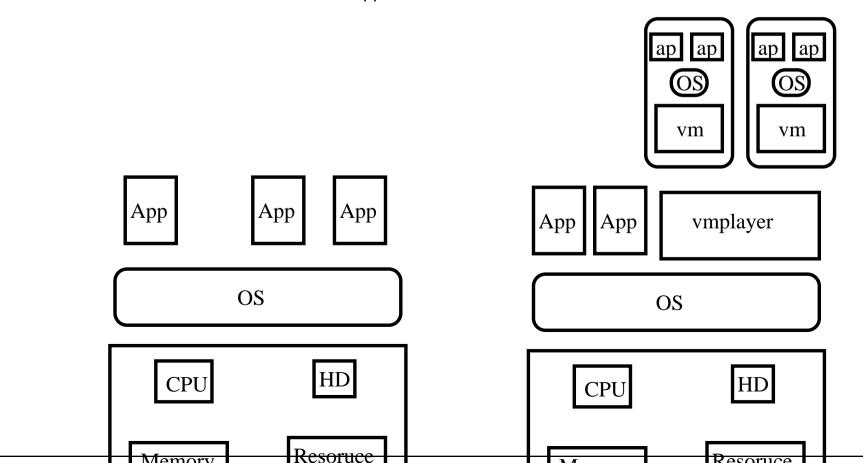
- □仮想化とは (What)
 - ○物理的な物(実)を論理的な物(虚)に変える事
 - ▶例:給料袋→給料の振込/戦争→将棋/手紙→e-mail/事実→小説
 - ▶実と虚は対応する場合もあるし、対応しない(一方向)の場合もある
 - ○計算機の世界の「仮想化」とは
 - ▶計算機(実:ハードウェア)の資源を仮想機械(虚:ソフトウェア)で実現する事
 - ▶自分の計算機の中に「たくさんの仮想の計算機(VM)」を作る事ができる
- □仮想化の利点 (Why)
 - ○実計算機は「物」なので、扱いが大変 (cf. 壊れる/重い)
 - ▶ソフトは「情報」なので扱いが簡単/特に「コピーができる」のは大変嬉しい
 - ▶計算機は「設定」を変えないと色々と使えるようにならない(インストール)
 - ▶一台しかない実計算機では、気に入らないなら元に戻す必要がある(VM なら捨てればよい)
 - ○[欠点] 効率が悪い(遅い、余分に資源が必要)

仮想化ソフトとは

- □仮想化ソフトとは
 - ○仮想計算機(VM)を作り、動かす事ができるソフトウェア
 - ⊳ VMware, VirtulaPC, VirtualBox, etc.. (色々ある)
 - ○[ポイント]
 - ▶「クラウドコンピュータ」の基盤技術になっている
- □ VMware Player
 - ○VMware 社が提供する無料の仮想化ソフトの一つ
 - ▶元々は VM を動かす事しかできない(作る事ができない)物 (だから player)
 - ▶現在は、VM を作る事もできる
 - (他人の作成した..) VM をダウンロードして、直に動かす事が可能になる
- □ Yii
 - o*小さな* Linux ディストリビューション
 - ▶ Web Server として設定されているので直に Web Server が動かせる
- 口今回の目的
 - ○Yii (がイストールされている VM) を VMware Player で動かしてみる

計算機の構成と仮想化の関係

- □計算機の構成
 - ○構成の基本: PC 本体 / OS / OS 上のアプリケーション(App)
- □仮想化された構成
 - ○OS のアプリケーションの一つが仮想化ソフト(i.e VMPlayer)
 - ▶ VM = PC 本体なので、その上に OS / App が載せられる



実習 1: VMWare Player のインストールと利用

- □[実習 1-1] VMWare Player 12.1.1 のインストール
 - oインストールパッケージ(VMware-player-12.1.1-3770994.exe)を実行
 - ○初回起動時に、ラインセンス要求される(一度だけ)
 - ▶[非営利利用]を撰択して、大学の e-mail address を入れる
- □[実習 1-2] Yii の起動と利用
 - ○VMware 用のイメージ(yii-vmware-1.1.4.zip)があるので、それを入手
 - ▶ zip ファイル展開すると、フォルダの中に Yii-1.1.4 を移動
 - ▶ C:\usr\vmware を作成し、そこに Yii-1.1.4 を移動
 - ▶ Yii-1.1.4 内の yii.vmx を開くと、vmplayer が起動し、yii が動く
 - ▶ [初回のみ] 何か訊かれるので、「コピーした」と答える
- □[実習 1-3] Yii への Login と web Server 機能の確認
 - ○VMplayer のウィンドウ(以下 Yii) で左クリック
 - ▶これで、Yii の中に入力できる/ここから出るには、[CTRL]+[ALT] を押す
 - o ID:admin / PW:admin で login する
 - oifconfig とすると、自分の Yii の IP Address が入手できる
 - ▶ この IP Address は各々人によって異なる
 - ▶以下、<MYYIIADDR>と在ったら、各自、ここで調べた IP Address を入れる
 - Yii を出て、ブラウザを開き <MYYIIADDR> を入力する
 - ト煙準ページが表示される

実習 1b: VMWare Player のインストールと利用

- □[実習 1-4] Yii に自分好みのコンテンツを入れる
 - ○Yii で「cat > /www/web/test.html」と入力する
 - ○「自分の名前(ローマ字)+学生番号+何か」色々な物を自分なりに入れてみる ▷ 最後に [CTRL]+[D] を入力する
 - oブラウザで http://<MYYIIADDR>/test.html を参照する
 - ▶自分の入力内容が表示され、反映されている事が解る
- □[実習 1-5] Yii 上のパス名と URL の関係
 - Yii 上のパス名(/www/web/foobar.html)とURL(http://<MYYIIADDR>/foobar.html)の関係を確認
 - o「foobar」の部分を色々自分で変更して、試してみる

実習 2: ネットワーク設定の変更と、Yii の相互参照

- □[実習 2-1] Yii(VM)のネットワーク設定を変更する
 - ○最初は NAT になっている
 - ▶ VM 上の Web Page は、自分の PC からしか、参照できない
 - oブリッジ設定に変更できる
 - ▶VM は、ネットワーク経由で、他の PC からも参照できるようになる
 - ▶注意:id/pw が既知なので、他人から「悪戯」もできるようになる
 - o 自分の Yii のネットワーク設定を「NAT」から「ブリッジ」に変更する
 - ▶Yii を再起動して ifconfig で IP Address が変化した事を確認
 - ▶# 教室では、10.9.209.xx のように 10.9 から始まる IP Address になる
- □[実習 2-2] 外から、自分の VM 上の Web コンテンツを参照する
 - 自分の VM の IP Address を確認し、Web ブラウザで確認
 - ▶ 実習 2-4 でやった test.html も確認する
 - ○隣りの人と IP Address を互いに教えあって、互の Web Page を参照してみる

実習 3: WinSCP によるファイルの転送

- □[実習 3] WinSCP でファイルを転送する
 - ○WinSCPを起動する
 - o Yii の IP Address (<MYYIIADDR>) を入力(人によって異る)
 - ID:admin / PW:admin を入力する
 - ○Yii 側の Directory は、/www/web にする
 - 自分の Directory は、HTML ファイルのある場所(ディスクトップ)
 - o 転送する HTML ファイル(cf. foobar.html)を選択して、[アップロード]ボタンを押す
 - firefox で http://<MYYIIADDR>/foobar.html と入力すると、見る事ができる > skype で、自分の Page の URL を友達に教えてみよう

実習 4: 課題の提出

- □[実習 4] 課題の提出
 - o firefox で、Yii 上の「自分のページ」を表示している状態にする
 - ▶ firefox で、「http://<MYYIIADDR>/2016/06/14-QQQQ.html」を開く
 - o スクリーンショット
 - ▶ [Shift]+[PRTSC] で、スクリーンショットを取る(画面の表示は変更なし)
 - ▶これで、画面の表示がコピーされる(汎用なテクニックなので憶える)
 - ○[ペイント]を開く([すべてのアプリ]->[Windows アクセサリ])
 - ▶ [貼り付け]を選ぶと、画面の内容がペーストされる
 - ▶[ファイル] -> [名前を付けて保存] -> [ディスクトップ] -> 20160621-QQQQ.png
 - oディスクトップに 20160621-QQQQ.png ができるので、CST Portal に提出